

冒険王だよりは、冒険王での子ども達の活躍をご家庭にお伝えます。ご家庭で、どんなことが楽しかったか、苦労したかなどについて、お子さんとお話してみてください。

第8回目の冒険王「冒険王オリンピック委員会 (BOC)」が1月22日 (土) に開催されました。今回は34名の参加者が班のみinnで協力して新しい競技を考案しました!

☆新競技考案!

今回は「冒険王オリンピック委員会 (BOC)」ということで子どもたちにはスポーツと遊びを合体させて新しい競技を考案してもらいました!

午前中は班ごとに分かれ、一人ひとり好きなスポーツと遊びを考え出しました。例えばゴルフ、ボーリングやかくれんぼ、4ならべなど自由



に発想していました。その中から一つずつに絞り、スポーツと遊びを組み合わせていきます。ルールから考え始めるもよし、使いたい道具から考えるもよし、複数の意見が飛び交い活発な様子が見られました。



自分たちで考案したルールを実践してみると、気が付くことがたくさんあったようで、

さらに楽しい競技が完成するよう話し合いを重ねていました。新しい競技をつくることはなかなか難しかったみたいですが、高学年主導で話し合いを進め、新しい競技を完成させることができました。



発表では話し合いを重ねた成果からか、みんなの前で自信をもって発表していました! その後、投票で午後から実践する3つの競技を決めました。

☆実践!

1種目目の「おひっこしバレー (おひっこし×ミニバレー)」はミニバレーのルール通り、点を決める展開までは同じなのですが、ボールが床に落ちると鬼と逃げに分かれます。どちらの役割になるのかわからなくなってしまい、キョロキョロ見回して審

判のジャッジを待っている子もいました。ネットの下をくぐることは普段見ない光景なので新鮮に感じました。



次に2種目目「イカだるまサッカー (だるまさんが転んだ×サッカー)」は流行りのドラマがタイトル



に入っているからなのか人気な競技でした。鬼の掛け声でフェイントに引っかかったり、強く蹴ってしまいボールだけ鬼に近づいている状況もありました (笑)

最後種目の「絶体絶命サッカーおに (サッカー×おにごっこ)」は鬼が転がすボールに当てられないよう逃げます。しかしコート内にはたくさんの三角コーンが置いてあり、その中にはなんと10秒静止や仲間の復活ボールが入っています。ちょっぴり複雑でありながらもとても盛り上がった競技でした。



今回の冒険王は子どもたちのたくさんのひらめきから、素晴らしいオリジナル競技を完成させることができました!

☆ SNS紹介

今年度より冒険王では「Instagram」にてSNSを運営しております! 参加者の活動の様子を当日確認することができます。記載されているQRコードから「すすめ!あしよろ☆冒険王」のSNSページに行くことができます。ぜひフォローをお願いします!

